

## 東京メトロ南北線の分岐線を新設 (品川駅～白金高輪駅)

東京メトロ南北線を白金高輪駅で分岐し、品川駅に至る区間を地下式で延伸することで、東京における地下鉄ネットワークの更なる充実を図るとともに、東京メトロ銀座線等の混雑緩和や、品川～都心部のリダンダンシー※確保が期待される。

### 事業の内容

東京メトロ南北線の分岐線を新設

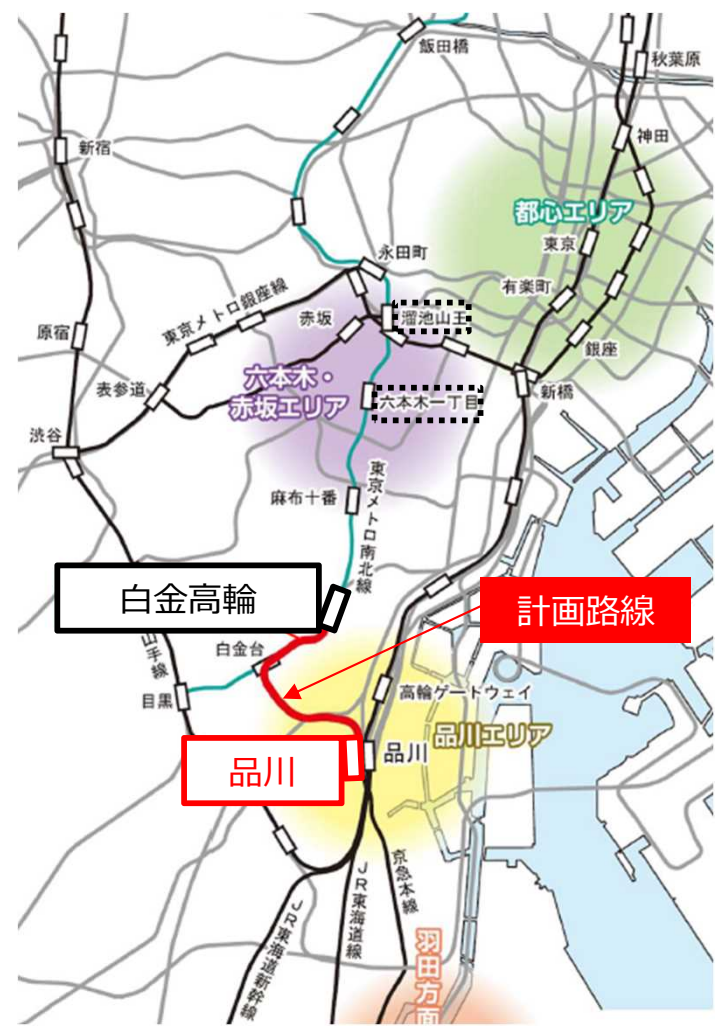
区間	東京メトロ南北線 品川駅～白金高輪駅
計画区間	約2.8km
設置駅	品川駅 ※駅名は仮称
整備手法	上下一体方式
事業の実施主体	東京地下鉄株式会社 (第一種鉄道事業者)
輸送需要	約15万人/日
開業目標	2030年代半ば

### 事業の効果

- ・六本木等の都心部と品川駅周辺地区とのアクセス・利便性向上、リダンダンシーの確保※
- ・周辺鉄道路線 (東京メトロ銀座線等) の混雑緩和

区間	開業前	開業後	時間短縮効果
品川～六本木一丁目	約19分 (乗換2回)	<b>約9分</b> (乗換なし)	約10分
品川～溜池山王	約14分 (乗換1回)	<b>約12分</b> (乗換なし)	約2分

【 計画路線図 】



※運転休止や遅延などのトラブルが発生した場合でも、これを補完する移動ルートとして利用が期待される。

出典:「地域公共交通利便増進実施計画(東京メトロ南北線の分岐線(品川～白金高輪))」の図を加工 / 駅名は仮称